<<ウルトラオリエンテーリング競技規則>>

- ●本規則は 2021 年 10 月 9・10 日実施の「羊蹄山麓 100k ウルトラオリエンテーリング 2021」について規定したものである。
- ●この規則は公益社団法人日本オリエンテーリング協会が制定した「日本オリエンテーリング競技規則」を基本とし、これを拡張したものである。

「定義」

ウルトラオリエンテーリングとは、競技者が地上に印されたいくつかの地点(コントロール)を、地図を使用して、可能な限り短時間で走破するスポーツである。競技者とは、出場を認められた個人あるいはペアをいう。

「適用」

本規則は、羊蹄山麓 100k ウルトラオリエンテーリング 2021 に適用される。

- ●コース上に持ち込むことのできるナヴィゲーション用具は、競技地図、方位磁石および時計である。<u>本大会ではこれら以外のナヴィゲーション用具としてGPS受信機、万歩計、高度計をコース上に持ち込むことを許</u>可する。競技地図に示される情報以外の追加情報のある地図の持ち込みは許可しない。
- ●競技中、各参加者は常に下記の4つの装備品を携帯(**必携品**)しなければならない。
 - ①ホイッスル、②熊鈴、③マスク、④参加同意書に電話番号を記載した携帯電話(ペアで最低1台)
- ●参加者は自力で移動しなければならない。動力の付いた移動手段や、自転車、カヌー、馬などを利用しての 移動は許可しない。
- ●コース上では、ペアの構成員は、**互いに声の聞こえる範囲内で行動しなければならない**。この点について主催者あるいは他競技者から確認された場合には実証しなければならない。
- ●競技者は他人から助力、協力を受けてはならない。
- ●競技者が使用する目的で、競技前にコース上に食料や用具を置いてはならない。また、競技中に全ての食料や用具をコース上で捨ててはならない。
- ●主催者はコース上に給水所、給食所などは設けない。<u>本大会では参加者はコース上にある公衆用の販売(売店、自動販売機など)は利用をしても良い。ただしゴミは捨ててはならない。</u>
- ●競技者は故意にチェックポイントなど主催者によってコースに設置された設備に危害を加えてはならない。
- ●チェックポイントの通過証明はEMIT社製 Ecard を使用する。競技中にEcard を紛失した場合は失格となる。
- ●競技者が棄権を希望する場合には、近くの係員にその旨を報告し、Ecard を提出すること。棄権選手が出たペアは、その時点で競技終了となる。
- ●遭難信号を聞いた競技者は、競技を中断し、必ず救助活動を行わなければならない。これらの救助活動中に 発生する競技規則違反は罰則として競技者に課せられない。
- ●競技者は農地や植林地、主催者により指定された立入禁止区域を横断してはならない。<u>本大会では競技地図に記載された道路、道、小道、小径以外は通行してはならない。</u>競技中は交通規則を遵守しなければならない。
- ●競技者はゴミを捨ててはならない。
- ●競技者は競技会場で火を扱ってはならない。
- ●競技者はコース上でタバコを吸ってはならない。
- ●競技者は植物あるいは動物の生態系を過度に破損・妨害してはならない。
- ●新型コロナウイルスの対策に関して、<u>屋外の競技中における競技者のマスク着用に関しては、競技者の自</u>己判断とし、主催者はマスクの着用を強制しない。

<<競技の中断または中止判断基準>>

- ●下記の理由により、主催者が大会の開催、継続が困難と判断した場合、大会を中断または中止します。
- (1) 気象警報:該当地域に大雨、洪水、暴風警報のいずれかが発令された場合
- (2) 公的機関から中止要請がある場合
- (3)気象条件や他の条件により、主催者が大会の開催、継続が困難であると判断した場合
 - 雷が近いとき
 - ・崖崩れ、落石、暴風、倒木など、競技者とスタッフの安全を確保できないとき
 - ・荒天下などで競技者の通過によって自然環境を損なう可能性があるとき
 - その他、主催者が中止すべきだと判断したとき
- ●大会の中止・中断の判断は、大会公式掲示板、大会公式サイトなどで発表します。

くくその他>>

- ・上記の競技規則に違反した者や、係員の指示に従わなかった者は失格となります。
- ・競技上における変更事項は受付付近の公式掲示板にてお知らせいたします。
- ・参加者が自分自身・あるいは第三者に与えた損害・損失等について、主催者は一切その責任を負いません。
- ・本大会参加者には傷害保険を付保しております。ただし、少額ですのでご自身でも保険準備と健康保険証の持 参をおすすめします。
- ・本大会は最小限の人数で運営しますので、参加者の皆様も円滑に運営進行するようご協力お願いします。
- ゴミは必ず持ち帰ってください。

計測機器 (EMIT 社製 Ecard) について







~EMIT 社製 コントロールカード~ 持ち方のオススメは、左右どちらかの薬指に バンドをかけ、手のひらの中に握りこむと、 持ち替えること無くなる。

バックアップラベル(コントロールカード裏面の紙) に、針で穴があくように接触させると、通過記録が必ず残る。

~コントロールユニット~

~コントロールフラッグ~

コース中のチェックポイントに設置。

<u>コントロールカードに通過記録が残っていないと、チェックポイントの通過は認められない。</u>

ただしコントロールカードやコントロール ユニットが故障した場合のみ、バックアップ ラベルで救済を行う。バックアップラベルに も通過記録(針の穴)が残っていない場合は 通過を認められない。

チェックポイント不通過の場合>失格

※受付周辺に見本がありますので必ず確認をしてください。

※Ecard の使い方説明動画(Youtube です)→→ https://youtu.be/zKx7BoeoTfk→→



<u>ウルトラオリエンテーリング・コースプロフィ</u>ール